

熊本震災支援の取り組み報告

4月14日(木)に熊本県熊本地方でマグニチュード6.5、最大震度7の地震が発生し、さらに16日深夜に熊本地方でマグニチュード7.3、阿蘇地方や大分県中部でも大きな地震が発生しました。被災されたみなさまに、心よりお見舞い申し上げます。

よどがわ生協は、①被災地(者)の支援要望を第一に応える立場で取り組みを行う、②日本生協連合会やコープ共済連合会などの支援要請に基づいて行動することを取り決め、緊急募金活動と現地生協からの要請に応え、職員による支援活動を行いました。

募金活動



募金活動報告 (6月24日現在) **413万7,200円**

チラシにて、5月2回から熊本緊急募金を呼びかけ、5,598人の組合員にご協力をいただいています。7月2回まで募金活動を行っていますので、引き続きご協力をお願いいたします。

※募金方法は6ヶタ注文欄に「001419」と記入し、個数(100円単位)を記入してください。

この募金は、

- ①日本生協連合会を通じて、熊本県内市町村の被災されたみなさまへの義捐金および被災地支援金としてお届けいたします。
- ②よどがわ生協が、「産直」「バルコープPB」「指定産地」でお世話になっている熊本県内の生産者のみなさんへ被害状況に応じてお見舞金をお届けいたします。

【被災取引先の状況】

- 肥後農産出荷組合(トマト・にんじんなど)
益城地域および熊本市沼山津地区6人の被害が大きく、住居全壊および半壊の被害。生産・出荷は継続しています。
お見舞金 **20万円**
- 熊本県酪農協同組合(牛乳・乳製品)
牛や牛舎のみならず、酪農家の住居屋敷損壊や生乳の廃棄など大きな被害。西阿蘇の一部地域を除いては集乳可能となりました。工場も被災し、停止しましたが、現在は再開しています。
お見舞金 **30万円**
- 小原農園(ベビーリーフ)
施設の一部に被害があり、停電による手作業などが続きましたが今は通常にもどりました。
お見舞金 **5万円**

よどがわ生協職員による支援活動

■生協くまもとへの支援活動を実施

4月19日に日本生協連合会より緊急支援のお願いが発信されました。内容は被災地生協の営業再開に向けた人員支援でした。よどがわ生協からは職員が5月1日~7日は2人、5月8日~14日は1人、15日~21日は1人で、生協くまもとの熊本東支所(熊本県上益城郡益城町)の配送同乗・倉庫作業の支援を行いました。



街のようす



生協くまもとの旧事務所



マンモンの状況



配送トラック前にもひび割れた道路

■熊本県の共済ご契約者への訪問活動支援

コープ共済連合会より支援要請があり、よどがわ生協のコープ共済担当者1人が現地に向かい、ご契約者への訪問活動の支援を行いました。「見舞金が支払われるって知らなかったわ。少しでも助かります」「さすがコープさんやね。訪問してくれたの一番早いわ。お見舞金ありがとう。大阪の人にも、よろしくお伝えくださいね」との声をいただきました。

被災地の九州地方には、商品の原料生産地・加工工場が数多くあり、震災からしばらくの間ご不便をおかけし、申し訳ございませんでした。



共同企画 おおさかバルコープ・ならコープ 大阪よどがわ市民生協 2016年度 東北応援バス募集中!!

募集定員 3生協合計 各回30人

★応募多数の場合は抽選(初回~5回目の組合員さんを優先)。最低定員10人に満たない場合は中止となります。結果は後日郵送にてご連絡します。

参加費 大人(中学生以上) 15,700円
子ども(小学5-6年生) 12,700円

※小学5-6年生は必ず親同伴
※参加費にはボランティア保険などを含みます

参加条件 組合員および同居・同世帯の家族(2世帯同居は不可)で、小学5年生以上。家族での複数人による参加は可

※費用の一部を生協が負担し、実施いたします。活動内容は、農業作業支援・被災地視察など、現地での要請に基づき、各回違う内容となります。

※天候不順により中止する場合があります。

※終了後、レポートの提出をお願いいたします。

※宿舎は男女別・相部屋です。例えば、小学生の男の子とお母さんで参加の場合も男女別で、部屋は別々となります。



【日程(予定)】

3泊4日(車中泊)

1日目 おおさかバルコープ本部(京橋)集合(18時予定)
(バスで移動、車中泊)

2日目 岩手9時ごろ着、ボランティア活動、被災地視察(夜は宿舎泊)

3日目 ボランティア活動(午前・午後)
(バス帰阪、車中泊)

4日目 おおさかバルコープ本部前到着(9時ごろ予定)



1班は陸前高田市にて、下野野災害公営住宅の芝生・花壇の雑草取りと、小友町コミセンや復旧した田んぼの清掃を行いました。
2班は大槌町にて、まごころネット「はーぶの郷」で活動しました。芝桜の草取り・ラベンダー園肥料散布・バジル園づくり・花壇修理・近所の仮設住宅の住民と「しよ」にほうき作りを行いました。昼食後、熊本の被災地支援から戻られたばかりのまごころネット理事長白澤さんから、熊本の現状と被災地での後方支援の大事さについてお話を伺いました。午後からは、「おらが大槌」の語り部の赤崎さんより、大槌の当時のようすと現状についてお話を聞き、町役場に献花を行いました。

3生協の組合員さん58人と事務局員7人、合計65人で出発しました。今回はゴールデンウィーク期間ということもあり、小・中学生5人の参加があり、幅広い年齢層の参加となりました。



東北応援バスを実施しました

2016年2回目(5/3~5/6)

東北震災復興支援レポート

募金活動報告 (6月24日現在)



東北支援募金 **740,400円**

カンパ欄1416番に個数(100円単位)を記入。

今後も募金にご協力をお願いいたします

くわしくは下記までお問い合わせください。

お申込み・お問い合わせは 組織部 ☎06-6319-5619 (月~金 9~17時)